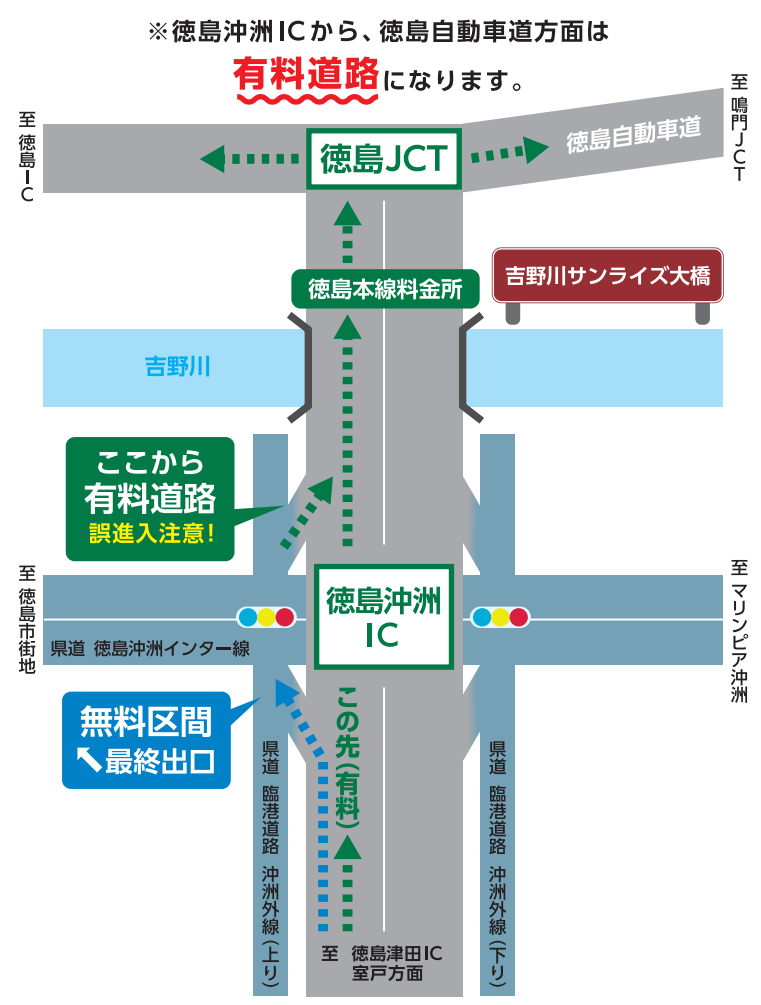


徳島南部自動車道(徳島JCT～徳島沖洲IC)をご利用の方へ
徳島自動車道方面へ向かう方はご注意ください



(注) 徳島津田IC・徳島沖洲ICから徳島自動車道方面に向かう方は、徳島本線料金所では、一般道に降りることはできません(Uターンもできません)
誤って、徳島沖洲ICを通過又は流入した場合は、バックやUターンをせず、そのまま徳島本線料金所までお進みいただき、一般レーンの通行券発行機付近にあるインターホンで、係員にお申し出ください。

徳島沖洲IC ◀▶ 主なIC間の料金(通常料金)

道路名	発着IC	距離	軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大型
徳島自動車道	徳島	6.5	310	340	380	460	650
高松自動車道	高松中央	68.5	1,780	2,180	2,560	3,470	5,670
松山自動車道	松山	189.2	3,780	4,680	5,580	7,620	12,500
高知自動車道	高知	157.3	3,260	4,030	4,810	6,550	10,800

※割引適用条件を満たすことによりETC割引などの各種割引の適用があります。(距離: km、料金: 円)

料金検索は、コチラ！

高速道路料金・ルート検索
<https://search.w-nexco.co.jp/> ▶▶▶



インターネット

徳島南部道 開通特設サイト

徳島南部道 開通 **検索**
https://www.w-nexco.co.jp/tokushima_nanbu/



渋滞情報は、コチラ！

アイハイウェイ/道路交通情報(24時間提供)
<https://ihighway.jp> **無料で使える Highway**
提供範囲 NEXCO 西・中・東が運営する高速道路等、本州四国連絡高速道路(※一部道路を除く)
●現在の通行止め情報などを交通マップ静止画像にして確認できます。(情報提供料は無料ですが、通信料はお客さまのご負担となります。)



日本道路交通情報センター <https://www.jartic.or.jp>
NEXCO西日本ウェブサイト <https://www.w-nexco.co.jp>

道路交通情報のお問合せ 日本道路交通情報センター

全国共通ダイヤル **050-3369-6666**
四国高速情報 **050-3369-6770**

落下物、故障車、道路損傷などの
異状事象を発見したら連絡してください。道路緊急ダイヤル **#9910**

通行料金などに関するお問合せ(通話料無料)

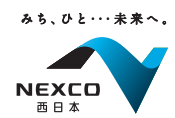
NEXCO西日本 お客さまセンター(年中無休・24時間)
0120-924863 (クルマでおでかけ24時間ハローさん)
※IP電話等一部のフリーダイヤルがご利用できない場合があります。
その場合は、06-6876-9031(通話料有料)

電話のお掛け間違いが**大変多くなっています。**
上記以外の電話番号は**ございません。**
電話番号をよくお確かめのうえ、お掛けください。



さあ、徳島の南へ。

E55 徳島南部自動車道
徳島JCT～徳島沖洲IC
令和4年3月21日(月曜)16時
開通



徳島南部自動車道の整備効果

ハイウェイネットワークによる交通分散

高速道路が整備されることにより、並行する一般国道の交通量が減少し、交通事故の防止や渋滞の緩和、さらにはスムーズな走行による排気ガスの低減など、周辺地域の環境改善にも寄与します。

災害時の緊急輸送路・避難場所の確保

今後発生が予想される南海トラフ地震等による災害発生時には、避難・救助や物資供給等の応急活動のための緊急輸送路として貢献することが期待されます。また、沿線自治体と連携し、高速道路と一体となった津波避難場所を整備することで、地域の防災力向上を図っています。（開通区間に3箇所整備）



地域活性化にも貢献

高速道路の整備により、自然や観光資源が豊富な徳島県南地域へのアクセス性が向上し、観光活動の活性化が期待されます。

◆蒲生田岬



◆牛岐城趾公園



※写真：阿南市提供

◆薬王寺



◆轟の滝



※写真：徳島県提供

物流機能が向上

物流拠点と高速道路が直結することにより、徳島県内外への物流輸送における速達性や定時性が向上します。

例えば、徳島県産の「生しいたけ」や「鱧」など、京阪神地域への円滑な輸送を支援することで、農林水産業の更なる活性化が期待されます。

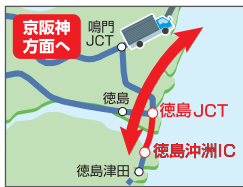
◆生しいたけ



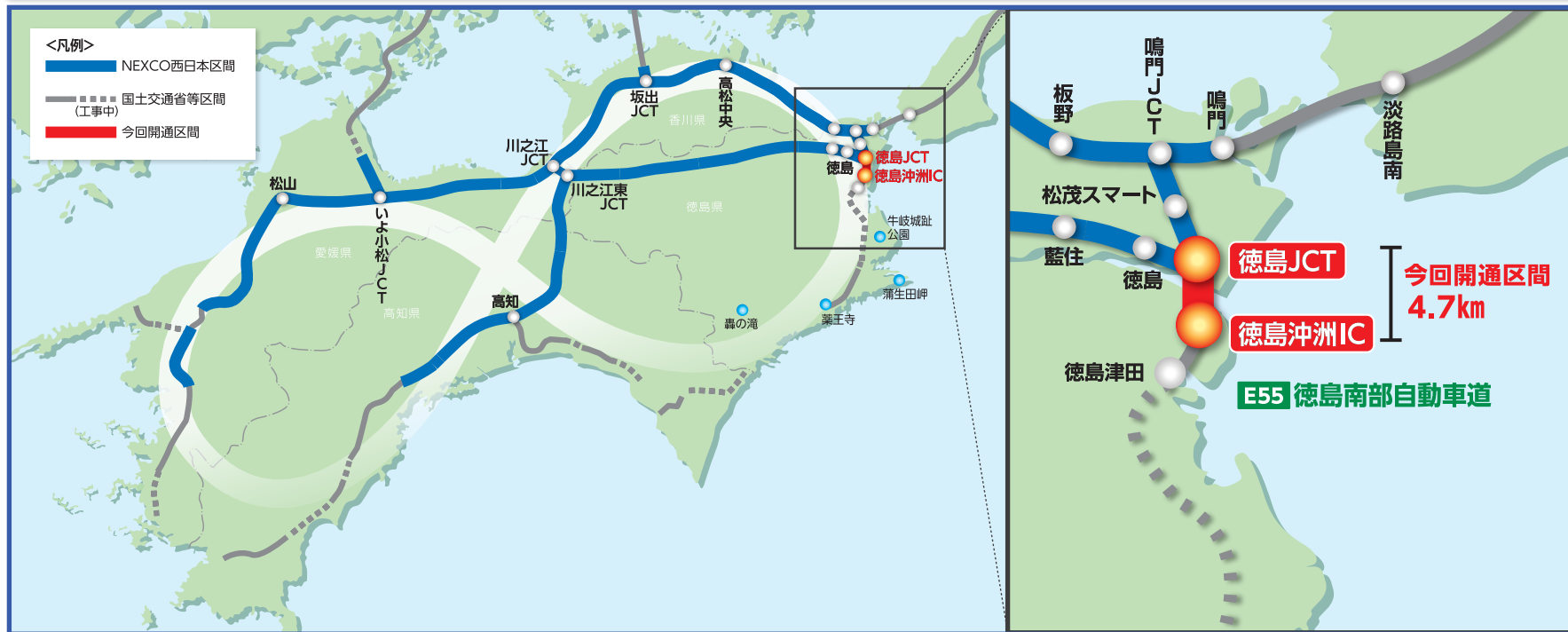
◆鱧



※写真：徳島県提供



徳島南部自動車道（徳島JCT～徳島沖洲IC）の特徴



吉野川サンライズ大橋

日本最長級のコンクリート橋

「吉野川サンライズ大橋」は、徳島JCTから徳島沖洲IC間の吉野川を渡河する橋梁で、コンクリート橋では日本最長級です。

名前の由来

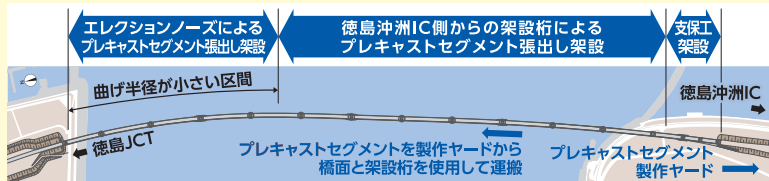
吉野川の最東端に架かる橋で、海からの日の出を望む橋であること、徳島の新しい夜明け、飛躍・発展の期待を込め命名されました。



吉野川サンライズ大橋の架設工法

曲げ半径が小さいカーブが急な区間では、架設桁のような大きくて長い直線の桁を使用することができないため、比較的小さく、橋桁の上を移動できるエクシジョンノーズを使用しています。また、海上では台船を使ってセグメントを運び、吊り上げ、連結していきました。

（平面図）



左：エクシジョンノーズによるプレキャストセグメント張出し架設

右：架設桁によるプレキャストセグメント張出し架設

環境にやさしい橋梁

吉野川河口周辺には多種多様な生物が生息しています。絶滅危惧種である底生生物や、渡り鳥など生物の環境にやさしい橋梁形式を採用しました。

吉野川の生き物

◆ハマシギ



◆ルイスハンミョウ

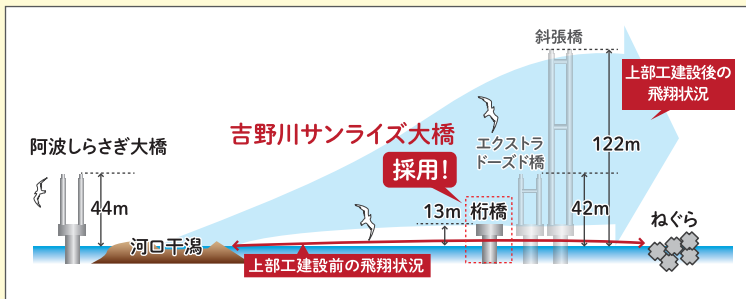


◆フジノハナガイ



鳥類の飛行ルートを守ります

桁橋を採用することで、主塔やケーブルがなくなり、鳥類の飛行ルートが確保されます。これにより河口干潟から鳥類のねぐらへの移動の影響を軽減できます。



豊かな環境を守ります

鳥類の飛翔障害への影響や地形改変（浚渫及び流況変化の影響）を軽減するため、橋脚の数を極力削減しています。環境にやさしい橋梁形式を検討した結果、最大支間長130mのコンクリート桁橋を採用しました。